



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

R/18

今日池田さんの話を聞いて、原爆はとてつなく強くて
 こわいものかと思いましたが、もうさうはすか。多くのひい
 おは「おれんが」戦争を体験した人でした。原爆の話をき
 と聞きました。その時は原爆は、ただの爆たんじ。あま
 りにわくもないものかと思いましたが、その時はほくが「小さか
 ったので、あまり理解できていなかったのかもしない。ですが
 今日お話を聞いて、改めて原爆はとてつなくこわいものか
 心の中で感じました。ほくは、最初はあまりにわくあり
 ませんでした。でもたんとん：池田さんの話が深くて
 いくと、原爆がとてつなく怖くなりました。さうか」とまら
 ねか、たということ。それか「苦しんだ」ということには、あ
 り苦しみを承けたとしても、その被爆者の想像以上に苦しんだの
 かと思いきまして、その苦をほくたちのとこにうつした
 ために、原爆が落とされたりするために、これからずっと
 100年くらいかと思いきす。今の心でこれから池田さ
 んにもらった話を心の中におまなから、生きてい
 きたいと思いきす。池田さん今日は本当にありがとうございました



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12 / 8

とにかく怖が。でも、実際に私が感じたことでもないので、肉が見えたり、尻がホロホロと取れてしまったり、顔がパンパンにふくれあがったり。自分の目の前で起きているような気がしました。そして私のクラスの学級文庫に「さがしてきます」という絵本があります。その中に階段に黒い影があるものがありました。「この階段は温もりを探している」とありました。そこを詠んだとき私は「階段は生き物ではないけれど」と泣いているように思ったり、かわいそうだな」と思ったり。行つて座つてあげたいと思ったり。この影があるような階段、とけて変形してしまつたおはしをよして、もう食べれないお弁当を働いて子供達のくつ。これらは広島で原爆が起きた後、かきしょうされて本になりました。怖いけれど行つてあげたい。ただいまと言いたい。^(初爆者)マコエリの気持ちが特別授業の本で感じました。私の友達は、3.11(東日本大震災)お長崎、広島、原爆などの本をたくさん読んでいたの？「彼女が」とう感じか気がなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は、今まで広島や長崎に原爆が落ちたことは知っていたけど、当時のくわしい様子についても全く知りませんでした。そして今日、被爆者のくわしい様子を知って改めて原爆って怖いなと感じました。特に、全身が大やけどで手の皮ふがはがれてただれていたということを聞いた時は本当にゾワッとしました。また、原子爆弾を落とす時の条件や落とした高さや温度についてもとてもくわしく知れたのでとてもいい体験になったなと思いました。これからもっと原爆や戦争のことについてしんげんに考えていこうと改めて強く思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/8

○最初は原はくが、どうや、てはくはしたのか、どうして、7000℃
 の少年なのか、分からなかつたけど話を聞いて、なんとなくたけ
 と分かつた。それよりも原はくがとてもこわいと思つた。太陽の
 表面温度より、約1000℃も高いことにびっくりした。それが、空から、
 落ちてくるのは想像するだけでもこわい。ゴクリートの段差にすわ
 っていた人が、その後、黒いしみみみたいになつたのが、特にこ
 わかつた。なぜ、エノラ・ゲイなどの外国人が、原はくを落とされたの
 だろうか。と思つた。あと、電話局の地下にいて助かつた人は
 すごく運が良かったなと思つた。それだけ電話局が、がん
 じょうなんだなとも思つた。川の水がすくはれからひたひた
 と熱さがある。実際には分からないけど、ものすごい力だ、た
 んだなと分かつた。はだが焼けるぐらい熱いなんて想像で
 きないと思つた。川がうめつとされているのはびっくりした。
 川はどれぐらいの大きさかはよく分からないけど、
 とにかく大きいということだけは分かるから、すごいことになっていること
 は、分かつた。やっぱりあらためて、原はくはこわいなと思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/8

今、ひばく者の話や原爆の話を知るのはとても貴重だと思います。話を聞いてひびくがむけたり体が真、黒で人かも分からないような人を見るだけでもおそろしさのあまりふるえてしまうのに実際に見たよしぞうさんはもうつらくてしょうがないんだろうと思います。よしぞうさんが話していた時、本当に悲しくてつらくて言葉にあらわせないくらい心がいっぱいだったのだからと伝え方や表じょうで感じました。それでも私たちに伝えてくれて本当にありがとうございます。原爆が落ちてきた時の話やその後の話は考えただけでも本当にゾッとします。人々が原爆のひびくを受けて、もう動くだけでも激痛が体中に走るけど助かりたいという気持ちもあるために痛みをたえながらも「助けて…助けて…お願い」と軍たいの人に必死になって助けを求める姿を見ても助けられずにそのままにして通り過ぎる時やその人々を焼きまくる所に運んだりする時は心の中でいろんな思いがたまってたんだと思います。1回だけでも多くの人にひびくがでたのに2回も落ちたらもっともってひびくが大きくなりよしぞうさんもそこでおせくなりになって今ここでこの話を聞けなかったかも知れません。私の親せきにも原爆のひびくを受けそうになった人がいます。幸い、そこにつくのがおくれてひびくは受けませんでしたがおしくれていなかったらと思うとふるえてしまいます。そんな親せきや今日の話で原爆のことに興味をもてました。話をしてくださり本当に本当にありがとう



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/8

このお話をお聞いて、改めて戦争はむ=度とや、ては11けな11専大と
 心底 実感 しました。原爆先生のお話を聞いている時、きの震えが止まり
 ませんでした。き、と 実際に体験された方だと、ては^は比^は物にも
 ならないと思います。でも、貴重な話が聞けてよかったです。
 原爆が落ちた事によって、せくな、た方が"涙出して 悲しくなり
 ました。 なにも悪くないのに、せくなってしまう。い、しやんでてくたな、た方は
 自分の死因はちゃんと分かっているのかな...? と考えると、とてもバカ"
 たくなります。 今日 本当に貴重なお話を ありがとうで"さいました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/8

何もかもが知らないことだらけでビックリしました。とてもいた
いたしく、悲しい思いがたくさんつまっていました。私が原爆
先生の話を聞いて一番ほうせんとしたのは、死亡率が40%で
5人に2人が亡くなってしまうということでした。まだ生まれてきてま
ない赤ちゃんやそのお母さん、お年じりの方、本当に悲しかったです。
でも川の水まで熱くなるなんてそのころの広島は何度あったんで
しょうか。私は原爆ドームが元々、広島県産業奨励館だとは思っ
ていたからです。そして名前と一緒に姿も変わっていました。
原爆が落とされる前と落とされた後とを比べてみるとドアやま
屋根が全くなくなっていてまるで別のものみたいでした。そしてふ
くらはきをはきかをしていて17さいくらいの女の子が、肩みだをながさない
でいた。気持ちもこらえながら立ちよしてて、すごいなと思いました。
本当に今日学習したことすべてが、私のこれからの人生にむけて
学べました。ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/18

原爆先生の話を聞いて原爆(かく)は
 おごくきけんて何人もの命をいっしょんでうばえ
 てしまっておそろしさだと感じた。そして、ひ爆し
 た人のひふがむけていることなどを聞
 いておそろしさで体がぞとした。また、資料
 館にあって人形も見ているだけでこの世の
 に原爆はもっとおそろしいということが「き
 れいすぎる」と言った言葉から伝わった。そ
 して、ドラムかんやかかげがあったおかげで
 たあからたことがいちまんうれしかった。また、
 届けた女性から手紙がきたことにとても
 おどろいてほくもうれしい気持ちになりました
 た。そして、京都が一番ぬらわれていたこ
 とたった3.5mでいっしょんでほかいできるリ
 トルボーシなどを知らなくておごくおどろき
 ました。今日のこうえん、ためになることがた
 んなりました。また、きかしかあれま原爆のこ
 とを調べようと、思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/18

原爆はとてもひどく無様なものだとは知っていましたが、今日の話を聞いてこんなに大変なものだと分かって改めて原爆はどんなに危険で、どれほどの命をうばってしまうのかとても実感しました。原爆先生のお話も情景が目に見えるようによく分かりました。お父さんが体験した、被爆の様子の中で被爆したたくさんの人々の痛々しい姿は原爆は絶対にあってはならないと分かり原爆は多くの人を苦しめるし知ってしあげきを受けました。原子爆弾のいかにもおどろきを感じました。太陽は6000℃なのに原子爆弾はさらに7000℃熱い。7000℃と聞いて人間にこんな熱く危ないものをつくることができちゃうんだと人類のきょうふをも感じさせられました。仮に生きのびられることができたとしても放しや能で被爆する人もいて心をえぐられるような気持ちになりました。「戦争は絶対にあってはならない」そして「戦争も忘れてはいけなし」ということを心に命じて戦争のことについて一度、深く考えようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/8

21歳になってしまったらいやでも兵役の義務があるに、それをわざわざ17歳でやたというのが少しおかしかったです。池田義三さんがトラウマで耳が聞こえなくなり、いろいろな命令を実行していくときの人々を想像していると、どれだけ原爆がおそろしいものかよく分かりました。だから、そんなにおそろしい原爆の被害をもう二度と受けないように、この世から原爆が消えてほしいと思いました。爆撃機幾の名前をなせ、チベット大佐の母親の名前「エノラ・ゲイン」にしたのかも知りたかったです。でも、初エノラ・ゲインが原爆「リトルボーイ」を落とす候補で一番おされていた、日本の文化や人間にとって重要なものかたくさんある京都にならなかつたことは、よかったです。しかし、なんで第一候補の広島に落としたのに、第二候補の小倉の天候がいいときまで待たなかつたのかも知りたかったです。原爆が落とされることにより発生する、病気や衝撃波や原爆雲のことが知られて、もし、昔より強くなった原爆が今落とされたら大変なことになると予想できました。この話を聞いて、平和な毎日を大切にしようと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/8

第二次戦争の時に、起ったばくはつでたくさんの方が
亡くなったのを聞いてとてもおどろきました。上空600m
でばくはつをして、熱線が出て、外にいる人はいっしょ
んにして消えるというのを聞いて、ぞくぞくしました。そして
上空600mでばくはつをして、直径200mの円ができて、中心で
100万度、まわりで7000C°、地面で3000度と高温になってい
て、やけどをするぐらい熱いというのを聞いて、本当に胸が痛い
のと、こわいを起えるぐらいのまよわさがありました。川もじょうぶ
をするほどの高温でとても熱いというのが伝わりました。しかも
死体が川にたくさんあつたのがとてもおどろきでした。こんなにわしく知
れてよかったです。いっしょう忘れたいようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/8

原火暴先生の授業を聞いて、
原火暴のことについてくわしく
分かった。せんそうのばくだん
はすごいあついのが分かった。
最初は100とぐらいだと予想
してたけど実際は100万と
聞いてビックリしました。
落とされたばくだんにも名前
がついててまじろきました。
なんでばくだんなどを落とした
のか疑問になりました。
5人の中に2人が戦って死
んじやうのがビックリしまし
た。これからも戦争がまじ
らないでほしいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/8(火)

ウランは放射性元素だから放射線も出るし、核が分
れつるとともに熱が出て熱くなりほら張ること
しょうげき波や気温上昇が起こる。原子力爆弾の
しょうげき波は地球の気温が35°Cのときの音速と
同じだから人工物なのにそれほど速いしょうげ
き波をおせるのはすごい。火傷して苦痛にたえ
ながらも「兵隊さん、目かけ」と目かけをよびのほむ
かと思つた。資料館で見た模型と現実は全く違つて
言つていたから、とむいのだらうと思つた。
おどく恐れ、原爆の後処理を前線で行う義三さんが
すこしいと思つた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/8

今日、お話を聞いて、おどろいたこと、こわかったこと、悲しかったことが
沢山ありました。おどろいたことは原子爆弾の熱線は太陽の
表面温度の7000℃も超えると知った時です。こんな熱いところで
すまな...経験したこともない、したくもないようなものに焼かれた方々が
いるんだと思い、胸が苦しくなりました。

そして被爆した方々の無残な様子を想像すると、涙が出そうに
なっていました。こんなことおこらなければ良かったと思っ
ました。

そして義三さんがお話をしているビデオで義三さんが涙を流したとき、

私もいきなり、涙が出てしまいました。沢山のつらいことにお話してきた義三さんや
被爆者の方々、原爆を体験した方々のことを思うと、本当にこれはおこる
は、けな...ことだったんだと改めて思いました

そして唯一の被爆国である日本はこれから世界に平和をつたえ
続けなければ、けな...と思っ
ました。世界中の
人々が平和にくらせる世の中が
くることを願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

十二ノハ

貴重な原爆体験を聞くことができてよかったです。
音や身ぶり手ぶりを使ってもらって、さらに
原爆のおそろしさを知ることができました。私は、
原爆によって日本が大変なことになったということ
は知っていたが、この授業によってより正確な生々
しさを感じる事ができました。授業中にビデオで
義三さんが広島におとすられたときの広島の変
化へのおどろき、そして「記録と現実が違った。」と
いう言葉から、結局実体験をした人にしてみると、
記録はやさすぎるということが分かった。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/3

ぼくは今日の原爆先生の特別授業を受けて、原爆
 というおそろしい物で、何人もの人が苦しむ何人も人が死ん
 でしたかを、教えられて、ただ、かわいそうだな、としか
 思えませんでした。広島が原爆を落とされてしまったことは前
 から知っていました。前から原爆という物は、ひどい物
 だとは、思っていました。今日の授業でさらにそう思い
 ました。原爆で、人間の形ではまい、や、皮がむけて肉がむ
 き出したなたりとか、目だり大きかたり、や、歯がきばみだい
 におけて見えるなどという言葉が聞こえるたびに、
 かわいそうとか、苦しうとか、の感情で胸がしんぱいに
 なりました。兵隊の人達が夜営や野宿するという話の
 時に死体やかれさがあふれるような爆心地付近で
 野宿をする兵隊さん達はどんな気分なのかと思いま
 した。原爆資料館で展示物や人形を見て心に残る人も
 いっぱいいると思いますが、義三さんが人形を見て「キレ過ぎる。」
 と話した話で、実際の現場はいたいど小ぼい想像させ
 る程の景色だったのかと思いました。今日の授業で改めて、
 原爆はいけな物だ」という意識をもちました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/8

原子爆弾の投下場所について、被害（効果）が出るよ
う、稀密に最後まで投下場所を考えていたことを初めて知った。
また、図5にあるように、地面に達した時の温度は3000℃
だが、太陽の温度6000℃の1/2の温度だと考えると、1/2
であつたとしても、とても高温だ、たつたなと思つた。そして、そ
のような高温を、長さ約3mの機械が、気圧や高度を感
知しただけで出してしまうところを、おそろしく感じた。また、義三
のエピソードでは、被爆者の様子が分かつた。私も原爆資
料館に一度行つたことがあるが、大章から、もっともつとむどいこ
もたくさんあつたことがよく分かり、とてもおそろしく思つた。
義三さんのように、原爆当時の様子を自分の目で見た人は、
年々少なくなつてきている。だから、自分の家族など、周りの人には、原
爆のおそろしさを伝えていきたいと思う。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/8

ひばく者は助けを求めて一生けん命になっ
ているのが分かりました。

広島の人(原爆)に、いっしょにして
多くの人がなくなっていることが分か
りました。なくなった人が14万人で、人口の
40%。5人に2人がなくなっているとい
うことがすごく多いことだと分かりました。

助けに行った人たちは、すごく大変だとい
うことが分かりました。池田さんは、いろいろな人
を見てきて、いろいろな人を助けて、国のためにかん
がっていることを知ってすごいと思いました。
たくさんの日を使って人を助けられているのはすごい
ことだと思いました。

もうぜったい戦争はやってはいけない事
です。

ぼくも、池田さんみたいに人を助けたいです。
今日の事をみんなに伝えたいです。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

12/18

ぼくは、今回この原爆先生のお話を聞いて、
 ちろんぼくは、この時代には生きていませんでした
 が、なんと残さずなんだろうと思いました。アメリ
 カ軍も日本をおさえこむために、ひたすら
 たかもしねませんが、さすがにやりすぎだと思
 いました。広島でよしどうさんも大変な思いを
 して救済活動などを行ってくれていたこ
 とが分かり、感謝したいと思いました。また、
 今回の広島が、あり今の世の中が、あるのも、お
 母さんのおかげなんだと実感しました。
 今回お話を聞いていただきありがとうございます。
 生まれてからこのお話と日々生きて
 いきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/8

「7000人の少年」という話を聞いて、原子爆弾広島や長崎に落ちて
 たくさんの方がなくなり、または3000人の熱が全体重の約1kgで
 なくなってしまうと、20年あたりは、とても悲しいことが
 起きていたことを改めて学びました。真空地帯、じょうようさくが
 で人間が燃えて残った灰など、ほねがすいこまれ雲になり、色も
 不気味で、きのこみたいな形になると、原爆雲になるということを知
 りました。広島県産業奨励館は原子爆弾が落ちる前ほど
 ても立派で美しい建物でしたが、原子爆弾で心がくずれ
 おち屋根がほぼない状態になって中にいた人も1kgで消えてそ
 くなってしまて心がとても苦しくなりました。広島の人口は35万人という大
 くさんの方がいました。被爆者数が24万人の70%で死者数が
 14万人という死亡率40%。原子爆弾で亡くなってしまったのは日本の
 人口の胸に残るようなことが起きている、自分でそかけたかた毎持
 ちはとて大きい。原子爆弾はもう日本に落ちないでとみんな
 願っているのだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/8

今日、特別授業を受けて、原爆は本当にこわい物
だと知りました。話を聞いている時なごぶるえが
とまらず、考えは考えるほどとてもきょうふにしか
思えなくなり、とてもかなしい気持ちになりました。
ひばく者の人などの気持ちあひかが話をきい
ていてよくわかりました。

自分が、男子で21さいで戦争に行くのもい
だとしか思えないけど、それを昔の人はやっていた
ごいと思、たし、そんけいしました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/8

原爆の話を知りたく
さん知りました。

原子爆弾が行ったのは、マリアナ諸島のテニアン島ということを知りました。お父さんが広島生まれ、広島育ちなので、お父さんが子どもの時に聞いたという話は少しだけ知っていましたが、ほとんど知りませんでした。

ひいおばあちゃんには原子爆弾が降ってきたときに生まれていて、話を知っていると思うので、少しこわいけれどきいてみたいです。

大きな音がして爆弾が飛んできたらしいものすごくこわかったと思います。それを今日本馬場で試してみたいです。

原爆で死んでしまった人のかなしみや苦しみを忘れず、しっかりと生きていきたいです。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/18

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して原爆の悲惨さと記録で伝わらない怖さを感じました。どうしてそう思ったかという原爆の破壊力の悲惨が説明を聞いてひしひしと伝わってきたからです。太陽の真下にいるほどの熱さを放つ熱線、音をおきざりにするほどの速さと強さをもつ衝撃波、そして原爆症というおそろしい病を発症させる放射線というこの世で最もとてつもないほどの苦痛をあたえる原爆に恐怖をおぼえました。そして記録で伝わらない怖さを感じました。兵隊いすぎると原爆の記念館で発した言葉はそれを表していると思います。ですが「体験しないと伝わらない怖さ」と二度と悲惨な出来事をおこしてはならないという矛盾がわづかっているのがとても難しいことだなと思いました。なので体験していない身としてはこの出来事とできるかぎり学び「おこしてはならない、おこさせない」をきまに命じることしかできませんが、それが唯一できることなので全力で考えていきたいと思いました。最後に被爆者のごめいらくを、おいのりいたします。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/8

この度は、原爆についての特別授業をして下さり、ありがとうございます。被爆者の様子では、そうするよな表現もありましたが、それか75年前にあたとは、心が痛んで仕方ありません。また原爆が爆発するときの表面温度は7000℃だということに、とてもショックを受けました。なぜなら、人類は同じ人間をたくさん殺すために、直径より200kmの二太陽を造ってしまったからです。罪のない民間人も、残さずな方法で殺したとは、極悪非道な行為であり、このような災いは二度と起こらないでほしいです。しかし、最近では北朝鮮などの国々が核兵器を開発したり核兵器の保有数を増やしたりしています。また、核兵器を保有している国は現在9か国もあります。核兵器保有国の数が増えると、また1945年6月6日にあった悲惨な事態が発生するおそれもあります。なので、世界中の人々が核兵器について深く考えてほしいです。国を守るために必要なのは、武力と核兵器ではなく、他国との信頼関係です。核兵器による災いを二度と起こさせないために、ほくはできる限りの努力をしていきます。改めまして、今回は原爆の授業を受けさせて下さり、ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/18

原子爆弾はどれだけ危なくひどいものなのかがよく分かった。被爆者はとてもつらいというのが分かりとても悲しい気持ちになった。今までほうしゃ線や原爆については何も分からなかったけれど、今回の特別授業を受講してとても危ない危険なものとして被害者はとてもつらいというのが分かりました。まさか人がいっしょに消えてしまうほどの高い熱の兵器があるとはおどろきでも人がとくなってしまうから、そのようなとても危ない兵器はこの世からなくしたり、はい止したりしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12 / 8

(ぼくは原子火暴弾の名前を知らず、ただ原爆について事はほとんど知らなかつたのですが、今日の授業で、原爆の恐ろしさが十分に分かりました。

例えば太陽の表面温度より原爆の表面温度が高いところ。また、この授業のおかげで、原爆雲が出来る過程や、光の屈折など他の教科にもつなげて学習することができました。

また、原爆投下の3つの条件や原爆の3つの威力が知れました。広島、小倉、長崎の全ての天候が悪ければ断絶され、約14万人もの命が助かたのでとても残念です。そして、原爆のせいで火が付いたり、人が亡くなったりしたのに対し、消火したり、遺体を火葬した軍隊の方々はとてもすばいと思います。ぼくは今後原爆のような悲劇が生まれない物が無くなることを願います。本日、特別授業ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/8

原爆のお話を、とても悲しく、とても実感できなしく思いました。

なぜ、落とす必要ならなかったのか、という疑問がこみあげてきて、
そしてこのことを後世に伝える必要はないのか、というふうに、
改めて思いました。

ぼくは広島に行きたいです。きかざる、という言葉に深い意味
を感じます。もし、自分が広島にいたら、この時代に生ま
れたことにきせきを感じます。今自分がいかにある一方、いかに
いかに苦しんでいる人を少なくしてほしい。そんな中自分はどう生きるか、
ということについてとても感じさせられました。

こんな特別授業をしてくださり、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回原爆先生の話を聞いている時、とても辛かったです。被爆者24万人、死者数14万人という、たくさんの人々が犠牲になるという事実に関心が痛めつけられました。3000℃以上もするから全身がやけど、皮がただれ、むけてしまうということなどを聞いたとき、どんな物が想像しても出てきませんでした。なぜなら、私達の平和な日常の中ではそのようなことがなく、見たこともあるはずがないからです。ですがその皮が、かきかかれた人達がとても痛かったのは目に見えて分かります。全身やけどした人達もとても痛かったと思います。

私は今回原爆先生の学習を受け、今後このようなことが無いようにしないといけないと思いました。日本は唯一の被爆国なのでこの原爆を無かったことにはさせず、世界に原爆のおそろしさをうたえたいと思いました。今後は、日本だけでなく他国でも原爆が落とされずに平和な日々が続くと良いと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生の話しを聞いて原火暴のたいへんさがとてもわかったしそれかえつもおどされたなんてとてもおどろきました。

こういうことならあったのはしていったけれど原火暴先生の話を聞いてけんぱくのおそろしさかとてもつたわってきました。

人がとけるほどのあつさを知って原火暴をくらった人がとてもかわらうです。ほくは原火暴をくらいたくないのでいまために戦争のない世界がこれからもつづいてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆は、ばくだんが地面に落ちたからばくはっして被害者がたくさん出たんだと思っただけど暑さでひらぶがとけたりして死んだ、という事を初めて知ったからビックリした。

原爆はとにかく人が多く住んでる戸所に落とすいろいろな人を殺すという目的で条件はないと思っただけど条件が三つあってビックリした。

原爆を経験してなにか生き残った人はインタビューに応じてる時にないてしまってるから。

原爆はとてつもない物でいろいろな人の命をうばいいろいろな人に心を傷つけた最低な物だから原爆という爆弾をなくして、原爆を経験した人がたくさん少なくなってきたからみんなに昔はこんなにひどい事が起きたんだよと教えて、原爆は日本に落ちてないんだよみたいにわすれられてほしくないのていろいろな人が原爆についてこれからを教えたいってほしいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

広島県に原爆がおちて、多くの人々が被害にあい、悲しい出来事だったと思います。2度の衝撃波がおそって、自分はつらいと思います。しかも原爆の表面温度が太陽の表面温度よりも高いことが一番おどろきました。600m上はけ、こう近いので本当に危険だったと思うとぞっとします。原爆の死亡率が40%というのは低いようで高いです。5人に2人、学年で約40人も亡くなる考えると悲しくなります。あるいは自分が死ぬ可能性もあるということです。1度の人生で予告もなく亡くなるのは悔しく、また、かりたいことがたくさんある人が多いと思います。悲しい話でしたがこれを自分の下の世代に伝えていけたらと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆は話をきいただけでとてもひどいものでした。木場以上のあつさを考えるだけでとてもおそろしいものです。父の「きれいすぎる、は人形よりはまだとひどいものだと感じました。それから父が話している途中で泣いていたのは、それほどおそろしく悲しく、ひどいありさまを思い浮かべました。原爆のことが良く分かったので特別授業ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

私は、今回の特別授業を受けて、広島のかんぱくは、
すごく悲しいものだったと思い、さらに、かんぱくのおそろしさが
深まりました。

私は、一度、かんぱく資料館に行、たことがあります。

そのとき私の目にとまった写真で、私は、この人は、この時こんな
ことが起こるなんて、予想もしていなかった」と考えると、

かんぱくは、おそろしく、ものすごく、こわく、思えてきました。

今日の授業で、亡くなった人か、ぱくはつのはんいの事実を
知ってさらに、ぱくはつのおそろしさ、こわさを感じました。

ぱくはつで亡くなった家族、かいたり、大切な人が
なくなった人の、気持ち、を、自分に置き換えて考えると、
ものすごく、悲しくなりました。

私は、今回の授業で、今までより、さらに、かんぱくの
こわさ、おそろしさ、悲しさを、感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受ける前から、原爆の本などを読んだりしていたので、知っていることもありました。ですが、本だけではわからなかったことや、書いていなかったことが聞きました。

人の口から聞くと、原爆のつらさや、大変さがあらためて分かりました。また、人から原爆の話 を聞いたのもはじめてだったので、「本当に、大変だったんだ.....」と、本以上に伝わってきました。

義三さんの「きれいすぎる」という言葉の意味が、聞いてすぐには理解ができませんでした。ですが、「人形がきれいすぎる」という意味だと理解してからは、考えが速かったです。私は最終的に「義三さんの見ていたものが人形よりもはるかに大変なものだったんだ。」と考えました。

戦争なんて、起きてはいけないことだったと思います。けれど、起きてしまったからには、これから先も日本に原爆が投下されたことが無かったことにならないように、ずっと語りついでいくことが大切だ”と思います。

そして、これからもずっとこの平和が続いていったらいいな”と思います。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆のことについてはあまり知識
がありませんでした。とても強い熱線、
しょうげき波、ほうし線。原爆は太陽
そのものの温度ということにはとてもおど
ろかされました。池田義三の体験した
話も聞いているだけで背すじが
こおたようになりました。

原爆先生の特別授業で原爆は
この世には存在してはいけななものだ
と思いました。このことを語りついでいき
たいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆が7000℃という太陽よりも熱い
ということや、原爆のせいで14万人の罪のな
い人々の命がうばわれたこと、原爆がどの
くらいひどいものなのかとてもよく分かり
ました。今、私たちがあたりまえだと思ってい
ること、家族といっしょに元気に暮らしている
ことが実はとても幸せなことだということを
原爆先生の授業を受けて初めて気づかされ
ました。原爆のひどさや、日本がどんなことにな
ったのか、日本人だけでなく、世界中の
人にも理解してもらいたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今、原爆先生の話を聞いて私は、あまり知らなかつた原爆について、いろいろなことを知りまし
た。原爆の位置や、当時の危険を知りました。そ
して、お話は、すごくて、当時のきびしさ、悲しさ
をかみじる事ができて、人の気持ち表現が表
れて、すごいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の話の話を聞いていて、
背中が何度もぞろぞろとしました。

原爆先生が一生けん命お話をされているの
を見て、とてもおそろしいことだということを
伝えたいという気持ちがありました。

今は平和なこの日本で昔本当にそんな怖い
ことがあったのかなと初めは思っていました

が、原爆先生のお話を聞いていたら、
本当にあったということが何度も何度も
伝わってきました。今、ぼくが想像して
いるよりも現実はずっとおそろしいかもし
れませんが、こういうとても怖いことがあ
ったのは分かりました。

今、原爆のおそろしさを伝えられる人は減って
います。だからこそ今回学んだことをいるん
な人に教えて後世に伝えたいと思ひ
ます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今までぼくは、広島と長崎に原爆がおちて
しまったのということぐらいしか知りませんでした。
しかし、義三さんの体験談や、原爆のいかなどを
きき、改めて戦争のこわさを知りました。原爆が
太陽よりも熱いということにおどろき、また、体験
談をきいて苦しんだ人がたくさんいるという
ことが分かりました。しかし今、戦争が終わって
から長い時間がたち原爆を体験した人が七
くなっています。もし日本人がこの出来事をあ
れてしまったら、同じことがくり返されてしま
うかもしれません。二度とこのような悲しい
ことがないように、これから先も伝えていか
なければいけないと思います。そのためにぼ
くはこの原爆先生の授業をいかして、こ
のこをあすれなように、二度とくり返さない
ように、伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

京都が一番おされていたのを知ってビックリした。6個も候補があったのかと思うととてもゆい。それに、なぜ日本にしたのか。

広島に投下された「トルボーイ」は、とても大きくて、とても重い。こんなものがもし地面でばく発したら、こんなじりすまない、そう思った。しょうじき自分がまた生かされてなくてよかったと思っ

上空9632mは、とても高い。そこから、時速300kmで、落下してきて、最初ビックリしたと思うし、こわかったと思う。

この原は「くが」ばく発した時600mはなれていたのに、3000℃もあって、とても熱かったのに、よく生きていたと思う。水分がーいんでなくなり、とてもつらい時だったと思う。これからは、このようなことがないように思っている。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

げんばくは、ひじょうにきけんであり、かなしい思いをした人が亡くなった人がたくさんいる。ぼくは、げんばくたんがはとはつすると中心は、100万℃、円の周りには、7000℃と聞きおどろいた。太陽よりもあついかからです。太陽にでもとけてしまふ人間、つなごがもっとあついものでとけたら死んでしまふからです。人間に来る水分などがなくなり、とけてなくなったり、はっごつしようたいいになつてしまふのです。ひさいしは、それを見たかもしれないし、じごう人もいたい目にあつてしまつてかわいそうだなと思う。これがもしげんばくがおちるかもしれないから平和がいい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

特別授業を受講して、僕は改めて原子爆弾の恐ろしさを知りました。熱線、衝撃波、放射線...僕は後にな、て放射線について調べてみたところ、この放射線が最も恐ろしいものだと感じました。被爆した後、なおも人々を苦しめる原爆病。百年たっても消えない放射線。原子爆弾は、二度と使、てはいけない物です。

以前まで、僕はなぜ原子爆弾についてこんなにもきびしい法律をつく、ているのたろうかと疑問に思、ていました。法律をゆるめれば地型を大きく整地できるものになるのではなにか。そう思、ていたのです。

しかし、特別授業を受講して僕の考えは変わりました。原子爆弾は、二度と人類が使、てはならないものである一。

僕は、原子爆弾、広島と長崎の悲劇のようなものをこれから人類が生み出さないように、今日受講したことを心に刻んで後に語りついでいこうと思、います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

話を聞いていると、だんだん「悲しい」「怖い」「不安」な
 気持ちになりました。体験した人のほうが、話を聞くより、
 「怖い」と思います。戦争といわれると、「怖い」とは、
 分かりませんが、ヒンときません。でも「原爆先生の
 特別授業を受講して、あらためて「戦争は怖い」
 と感じました。原爆先生の話した内容は「おそろしい」
 と感じ、これが本当にあったと思うと、「悲しい」と思う
 気持ちでいっぱいになりました。亡くなってしまった人
 々、たくさんいて、私は「決して忘れては、い
 けない」出来事。いや、物語だと感じました。
 義三さん(思い出すだけでつらい)も、日記、話を聞いた原爆先生を「怖
 かった」と思います。自分がもし「義三さんだ」たら...
 と考えると、パニックになると思います。しかも「また、原
 爆がおとされる。」と聞いて、次は長崎県におとされ、
 私は、いかりがこみ上がりました。「なぜ、日本？」もちろん
 他の国にも、おとしてほしくないですが、たった1つの国「日本」
 におとされて、なぜそこまで「戦争をするのか。」と感じまし
 た。やはり「たくさん命をうばった「原爆」「戦争」は、
 決して忘れては、いけない物語と思わせてくれたのです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/8

私は、今回の原爆先生の授業を通して、戦争の悲しさを知ることができました。

私は、今のような争いごとの少ない、平和な世の中が当たり前だと感じていました。しかし原爆は、何万人もが死んでしまったこと、池田義三さんたちが目にした、遺体が転がっているあわれな光景、そして、原子爆弾の恐ろしさを知ることができました。だから、今、戦争がないことがとても幸運なため、このような時期を大切に過ごしていくべきだと思いました。また、終戦後に憲法ができ、平和主義、つまり戦争放棄をすることになりました。それは、戦争による被害者を出したくない、あわれな光景、みじめな気持ちになりたくないという強い願いからできたのだとよく理解することができました。そして、昔の人たちが作り上げてきた今の平和な日本を保っていく義務が私たちにはあるので、多くの人々のため、世界平和のため、がんばっていきたいと思います。

池田先生、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私は今までで原爆のこわさ、おそろしさそして二度とこの体験をさせないということは、メディアや本などで学んできました。しかし、今回の授業では、本当にその場面の中に入ってしまったように現実のように感じました。原爆のあたり手が高齢者になって減っている中で、次の社会を担う私が伝えていかなければなりません。この忘れてはならない出来事を日本全体から世界へと発信していかなければなりません。そのための第一歩として体験できました。

本場の風景を目にうつし、原爆のリアルな音や資料を参考に知識をふやしたりという貴重でいい機会でした。とくに今回教えてもらったことで原爆投下都市の条件や候補になった都市などは気になる部分があったのでくわしく知れてよかったです。私は広島に行きたいという気持ちが前からあったので、行きたときには今日の事を思いだして味あいたいと思います。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の落とす場所は6つの候補で、直径5
 kmを超えて平野で、これまで空襲がなかった都市
 が候補になった。広島に投下された「トルボイ」は
 長さ3.12m、重さ約4tもある。相生橋が最適だったの
 から目標地を相生橋にした。衝撃波の速さ音速
 より速い440m/秒。原爆により広島市の40%の人が
 亡くなった。このことから日本だけでなくとも運が悪い。
 原爆のい力があった。原爆を作れるほどのすごい技
 術があるのだと感じた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今まで原爆のことを何も知らずに、昔の出来事だから、私には関係ないと、思っていました。しかし、私たちと同じ人間なのに、全身やけどでおわれたり、はたがとけてしまったりして人間の姿に見えなくなってしまう人々は想像できないほどの苦しみだったと思います。原爆投下のころはに上がっていた6つのうち、運悪く選ばれてしまったから。という理由で、とても苦しい思いをした人々のことを考えると、罪のない人々をこけただけ苦しめた戦争や原爆はやはり、せつないにあてはいけないことだなと強く感じました。今までは戦争や原爆とまくと、こわくて、さけていたけれど、今日の話をきいて、実際にあつたことを知り、9度と戦争や原爆が、おそれないようにあることがとても大切だということを知りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の原爆先生の特別授業を受講して思ったことは、まず原爆のおそろしさです。原爆は人を全身大げげにすることができるので、とても最悪な存在だと思います。また、もし原爆が東京に落とされると聞いたら、とてもこわいです。

この授業を受けてこれからどうしていきたいかは、やはり対策です。

ぼくの対策の提案は、一般的な防災マップです。

防災マップがあれば、まんがいち原爆が落とされまると聞いても防災マップがあるので、すぐに安全な地下に行くことができます。そして最後に学んだことは、やはり最初の原爆のおそろしさです。

今日授業を聞いて、原爆の衝撃波、熱線などとても危険だからです。

他にも原爆の死者14万人、被爆者数4万人とも聞いたので、原爆のことについてももう少し知りた

いと思 特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の授業を受けて私は原爆の大変さを知りました。そして原爆は絶対につくってはいけない物だということをも、と忘れずにいたいと思います。私はとくに広島市において被害を受けた人々はどんな痛さと苦しさがあつたらうかと思うと胸が痛いのです。自分たちが大人になるときには、原爆を経験した人たちがいたんだと少なくなつていふと考えると、この原爆の出来事をこれから、と伝えたいかなければいけないなと私は思います。私はこれまであまり広島県には興味はありませんでした。でも今回の授業を受けて少し興味をもち機会があれば、実際に行き原爆のことをもっと知り、これからの生活にいかしていきたいと思います。これからこの原爆のことをも、と忘れずに、自分が大人になつても伝えつづけようと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のメカニズム・影^影響^響が分かった。とくに、原爆の発する熱線が恐かった。なぜならあの太陽が地上約500mに接近するのと同じ強さだから。また、被爆した人の死に方などがあまりにも残っていて、とてもこの世のでき事だと理解できなかった。最後に、今の平和な日本があるのは、そうした多くの犠牲があるからだと思った。だが、これからはずっと、この日常を大切にしたいと思った。

また、日本は世界で核兵器をなくすための条約に、アメリカによって加盟できていない。世界の核兵器を根絶するためにも、この条約に加盟するべきだと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、今回の原爆について聞いて、原爆は、本当にこわいもので、ざんこくな事だと思いました。

理由は、たくさんの方が怪我をして、多くの方が亡くなったからです。

話を聞いて、被害を受けた人もですが、陸軍の人たちもかわいそうだと思いました。

陸軍の人たちが、死体を運んで油をかけ、燃やすなど大変な作業をしていたからです。

私は、このような、恐ろしく、残虐で悲しい事が今後一切起こらないでほしいと思いました。

私がもし、この被害者だったり、陸軍だったり池田義三さんのようなことは、できないと思います。被害を受けた人たちと同じようにたすけをもとめると思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の授業を受けて学んだ事が2つありました。1つめは、原子爆弾の恐ろしさです。私は今まで「原爆は怖いもの」とは知っていましたがそれは間違っていました。私の思っていた以上に原爆は怖いものでした。例えば、太陽の表面温度6000℃よりも高い7000℃ということです。さらにそれが上空600mの所で爆発したのですから無傷で生き残るとするのは、とうてい思いにくかったです。

2つ目は、平和のありがたさ、命の尊さです。原子爆弾、核兵器とは、幸せをもたらすものではありません。不幸をもたらす兵器です。なのでこれからの未来、原爆や戦争の時代を語る人がいなくなってしまう世の中で私たちは伝えていく必要があると思いました。

また、今回教えてもらった小説「7000℃の少年」というのは、原爆の名前とその温度から来たと「原爆」という意味で「はないか」と思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1

いままで原爆について、どんなことがあったのか、なんで広島や長崎におちたのかなど、原爆のことをよく知りませんでした。私は、原爆がおちてきたことで人のケガの状態や遺体、皮がむけて大量の血のこと、それに、おちてくる時の音を原爆先生が再現していて、かたがでびっくりになりました。まるでその場所にいるかのように音がなるた、ウソクソクしていました。その場所に行った人は、こんな怖い世界の中で、一生けん命生きようとしている姿が頭の中に入っていました。とても命の重さ、大切さをすごく感じました。しかし、原爆をおとす場所の候補に京都がでていりましたが、重要文化財があるため、という理由で候補からはずされたこと聞きました。だけど、広島にもすてきな物がたくさんあると思います。なので、原爆をおとさせてほしい！！という気持ちがありました。なので、今、生きていること、楽しく暮らせることは、奇跡だなと思います。私は、今回の話の中の原爆雲に興味を持ちました。原爆症というものもあって、あの出来事で、これから怖い思いをしていくんだと思います。こららの話をする活動によって自分が変わると思います。原爆

先生には、特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com
もう感謝しかありません。もっと原爆のことを知ってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

被爆者は3つの影^縁「熱線、衝撃波、放射線」の被害をうけ原爆が落ちたその後も苦しめていたといふことにもおどろきました。逆に日本はアメリカにどのようなことをしたのだろうか?と思いました。

アメリカ兵も原爆の力を知らなかったといふことを知りその原爆の力を日本でためたことにも悲しくなりました。

またこの授業により二度と原爆といふものを世界にばらまかせないでほしいと思いましたが、もう日本は軍国主義をしてはいけません。ほくろが勉強して世界と共栄していきなさいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

広島が被爆した当時の様子をとてよく分かりました。
そして原子爆弾の怖さも説明を通して学びました。
僕自身今まであまり原爆についてはあまり考えていませんでしたが
熱線、放射線、衝撃波の3つについて、リトルボーイ、そして
被爆者の証言などを聞いて考えるようになりました。
今では被爆した方々は高い人が多く さいようする人が
いはいというのが現実です。僕は、やはり世界唯一の
被爆国として 非なく三世代とともに次世代に語り継ぐことが
大切なと考えました。今日のような特別授業もそうですか僕たち
が後世に伝えることがよいと思います。

今日の授業で 平和と命の大切さを改めて学びました。

爆心地の上空600mで爆発した原子爆弾(リトルボーイ)、

その中心は100万と、表面でも7000℃と太陽を上回るあつさでした。

音よりも早く衝撃波が押しよせてくるということも想像で封せました。

わずか3mほどのもので24万人を襲い、1人の命を奪ってしまう
ことがこれだけ悲しいか、よく分かりました。

これから戦争という2文字は忘れ去られてしまうものだと思います。

そうなる前に1日でも早く 平和と命の大切さ、そして原爆について
世界平和を祈りかかげていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

この授業を聞いて原爆のおそろしさを実感しました。義三の体験談、もはや人間でない人々の話。おもい出すたびにふるえが止まりません。太陽よりも熱く、被爆率70%、死亡率40%。(5人に2人!)、爆発するだけではなく、「放射線」「衝撃波」でより大きな被害を呼んだ…。こんな物を作、てはいけない、使、てはいけません。外国の人々に「原爆、てこの世界にあ、てはいけないんだ」「原爆、てとてもおそろしいものなんだ!」と理解してもらいたい気持ちでい、はいです。それで、外国の人にこのことを伝えてゆくことの大切さに気付きました。今、原爆について伝える人が減、ていると聞き「私達」が伝えていけるようにし、かり受け継いでいきたいで、心が痛むこの事実を多くの方が深く受け止め、そして、原爆が投下されるのも、作られることも今後一切ない世界でいてほしいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

全身やけどをおうというのはなんとなくしてはいたけど、その状態
 で生きていられるなんてことも、ひびくによつて、ひびかただけでは
 うというのはいまだに予想もつかなかたし、矢張りなつた。ひびか、者の
 人たちは、自分には想像できない痛みとか、苦しさをなんのへんごつを
 ない日常でとつぜんあじわうことになって、ほんのいっしゅんできのまま死
 になつて、すこいさどくたつて思つた。必死の思いで氷に逃げ
 こつても、いっしゅんできでうねつて、ドアの開くのをまてすわつていたら、
 かいたんに黒いあとしかのこらないうんてかなしすぎる。そしてその死
 んでしまった人をついでにはんたり、生きた人を助けようと、はげめた兵
 隊の方々をほんとうにすこいとおもつた。動画を見て、ほんとうにかこ
 かつたのたつと、あつためをこつとした。みんなそのを作り出して、計画的
 に人の命をほんとうにたくさん数うばつたというのはいびびこい。が、京都に
 げんぱくをおこすのをやめた理由の、「アメリカがせんじうした時のため、日本
 人の感情をこつじやした」というのには、かすかではあつたが、「みんなにさんこ
 くな事を行うのにも、かたしさをあるのではないか」と考へた。話の中
 で、げんぱく記念館で、とつせんぼつと、「きこいすぎる」といつたと言つて
 いて、すこいおどろいた。アメリカとはいへ、生々しいきこくな見た目
 をしているのはかくじつだつた。自分はどうかそこにいて、「きこいすぎる」
 とおつたものだけども、見てみようと思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は、もともと日本の広島県で原爆がおとされたということは知っていたけれど、どんな状況でどんな被害を受けたのかなどのくわしいことは知らなかったののでこの授業をとおして原爆の悲惨さを実感できました。この広島原爆の授業を受けて私は、この先に科学などが進化していけばさらに強い爆弾などができたとしても、この広島原爆の歴史がこの先ムダにならないうように外国の人が、さまざまに世代に伝えてゆき、二度とこのような悲惨な歴史が増えてはいけなうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/8

私は、原爆先生の特別授業を受講して、改めて戦争はもう二度と起きてほしくないと思いました。原子爆弾には、熱線・衝撃波・放射線の3つの交因果があることを知り、おどろきました。熱線は、7000℃もあり、こんな熱い中で亡くなってしまった人は、きっと苦しい思いをしたんだと思いました。原爆先生のお父さんが広島に行き、原爆の資料を見てつぶやいた、「きれいすぎる」という一言が印象に残っています。資料だけでは、原爆のおそろしさが伝わらないほどに、悲惨なものだったのだなと感じました。今までは、原爆と言われても、こわいなさるうな、などとしか、思あなかつたけれど、原爆先生の話を聞いて、原爆のこあせ・おそろしさなどがよく分かりました。こんなおそろしいことは、未来でも忘れてほしくないなので、ちゃんと伝えていこうと思いました。原爆先生、原爆のことについて、くわしく話していただき、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、「原火暴」^{じゅこウ}というものは絶対にゆるしてはいけないもの、だ
 と思った。原火暴によって死んでしまった、原火暴によって今も苦し
 んでいる人、身内が原火暴にまきこま悲しみにくれている人
 など、たくさんの方が不こうになっていた。正直今までは
 そんなにひどいものじゃなかったと思っ ていた。しかし今
 回の講話を聞いて原火暴は絶対にゆるせるもので
 はなく、この先も絶対に原火暴の被害をゆるい
 うけず、国として原火暴はどんな理由でどんな考えが
 あってもしてはいけないということを、未来に池田先
 生のように語りつた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のひがいは若はしてもかわいそうでは
なせかという楽しい唄、かいきなり悪夢
にかわってしまふという苦しくて悲しい。
そんな土世ごくのこうけいを最後に見て
亡なっていた人たち...
こんな原子爆たんあつてはいいい
と思います。
たしかに原爆はかなしいものです。
敵も母の名までつかって人をころ
しめたいのでしょうか。
もうこんなことはあつてはならない
と思うし、でも人は悲しまだけ
や、でも意味無いと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今日の話を聞いて、原爆のおそろしさを改めて感じ、もうあんなことにはならないでほしいと思った。原爆で亡くなった人は、かわいそうで、生きていた人も火傷を負った人も「助けて」と言っていて、すごく悲しい気持ちになった。また、今日の授業では、日本側ではなく、アメリカ側はなぜ広島や長崎に原爆を落としたのかやアメリカ側の話をしてくれて、初めて知ったことがたくさんあった。先生のお父さんはどれほど大変だったか分かった。また、先生の話は、その時の音を再現してくれたり、その時の写真をスクリーンにうつしてくれたり、その時のことがすごく分かった。最後の動画では、その時の大変さやおそろしさなどが伝わってきた。ぼくも広島に行ったら、原爆ドームに行てみたいと思う。そして、これから原爆で人が亡くなってしまうことがなくなてほしい。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今まで原爆のことについてあまり知らなかったし、興味もありませんでした。ただ、長崎と広島に原子爆だつというとても強いものが落ち、大変だつというのを知っているくらいで、原子爆だつの強さや、その爆だつが落ちたときの町の様子などは、まったく知りませんでした。しかし、今回、原爆先生の特別授業をして、当時、陸軍だった先生のお父さんの実話などを聞かせてもらい、原爆が広島に落ちた当時の様子が分かりました。アメリカが落とした原爆の強さ、原爆をくらうと人はどうなってしまうのかなどを知りました。原爆が落ちた上空600mの原爆がふくらんだ時の中心の温度は約10万度、まわりは約1000度、地上は約3000度というとても高い温度だったということはとてもびっくりしました。川や空しゅうにそなえてあった水もほとんどなくなって、しまうほどの高温のくるしみを同じ日本人が味わって、大変な目にあい、40%もの人が亡くなってしまふ原爆は、とても危険なので、もう作ってはいけないと思います。口で音を実際に出したりして、音がとても大きくてびっくりしました。この授業は原爆について知れるとても



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお父さんが話しているのを聞いて、
少しジワーッとしました。私は今日、原爆のお
そろしさ、何万人という命をうばうにどとあてはな
らないことを知りました。原爆はとてもこわくて、た
くさんの人が命をおとすことが、私の心を大きく動か
したと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は原爆の恐ろしさをおしえてくださりありがとうございます。
私は原爆ドームも資料館も行ったことがあったので、
すごく原爆のことをくわしく知ることができました。
本当の爆心地、島内科院を見たことがありました。
最初は原爆ドームにおちたと思っていました。でも
本当は、島内科院におちたと言うことは、おどろきでした。
あと、原爆が7000°もあることもおどろきました。太陽は、
6000°で太陽よりも熱いことを知って、しかも600M上でも
7000°だから資料館で見た写真は、すごくヤけどを
していたのかと思いました。原爆でせくな、た方が
14万人と言う数を聞いた時、すごくびっくりしました。
5人に2人が死すが、ヤけどをあいすごくかなしくなりました。
お肉とかかが出てきて、はえかよ、てきている人の
気持ちを実際に考えることは、できないけど、私だから
絶対いけです。今さ、きまでいつもと同じに5000°だったのに
原爆がおちた瞬間、かんい、きにかわると考える
と、すごくいけです。このようなきかいいかあったことで
原爆をよく知り、資料などもわかりやすかいて
いたのでよくわかるじょううでした。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆が落ちてからの出来事がよく分かり原爆とい
のは絶対にあってはいけない事だと分かった。原爆は
人の命をたくさんうばっていくとてもこわいものだと
分かった。原爆が落ちたら人々は遠くにいてもけが
やわけどをするというのだから数えきれない
くらいの数の人が皮がはがれて体がボロボロ
の状態を想像するととてもこわく「生きたくない」と
自分では思うがその場につけ上からの指示
とはいえ死体をはこみたり一生懸命になって9日
間も地ごくのようなところで生きぬくお父
様はとてもすごいと思った。キノコ雲は聞い
たことあったけど実際に見たのは初めてで
あんな大きいけむりをたぎ原爆からとてもきょうふ
を感じた。しよけき波は音速(340m)より速く
おそってくるというのだからどういにもげられ
ないし原爆を落とされたら向をするべきなのか
と疑問に思った。熱線としよけき波によって
人々がーしゃんで黒いかけを残して消え去るのが
とてもこわいと思った。最後に見せてくれた動画から

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

自分たちが思っているものよりもきつてこわかったんだろ
うか)と思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今まで原爆のことはあまり知りませんでした。

しかし今日授業を受講してさまざまなことが知り

ました。とだけ戦争とは悲しいものか、なぜ広島と

長崎が選ばれたのか。私は全体に戦争は

してはいけないことだと、改めてとても感じました。

中でもおどろいたのは原爆の熱の温度です。

7000℃。太陽の6000℃と1000℃しか変わらない温度と聞いて

とてもおどろきました。

原爆先生が言ってくれた本の「肉がたれ骨が見え

苦しむめく人々」のワードが頭からはなれませんでした。

でもとても大切なことを学びました。

原爆が広島、長崎におとされたことは

絶対にわすれてはいけないことだと思いました。

本当にありがとうございました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生が原爆のおちて1K音をあげんしてくれました。

ドカーンと言った時心臓がとまるほど大きくて(声か)びっくり

しましたが、この音が広島や長崎などにおちた原爆の

本当の音だったのなら...と考えてしまいました。

このような体験談を聞いて貴重-だな-と思いました。

いつかコロナウイルスがおさまってきがるにりょこうに行けるようにおぼたう

原爆ドームなどに行きたいです。



原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の90分以上のお話で原爆の恐しさや悲しさなど
いろいろなことを改めて知りました。原爆は人の命を
うばうだけでなく、人を人のすがたではなくしてしまう
ことが分かりました。もう2度のような「恐いことか」
起きないことを願う思いが強くなりました。
戦争などが起きないように、平和な心をもち争いを
日本中の人々が止めた方がいいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島や長崎に原爆がおちたのは私たちが生まれる前だったのであまりよく知りませんでした。でも今日の特別授業を受けて原爆は大勢の人の命をうばう、とても最悪なものだと知りました。原爆先生のお父さんはふつうならいやがる遺体の処置をやっていて、本当にすごい人だなと思いました。原爆ドームには当時のことをさいげんした人形などがあり、とてもリアルだなと思ったけどお父さんは、きれいすぎる、と言っていたなんて、どのくらい悲しかったのだらうかと思ひ、あらためて原爆、てひどいものだなと知りました。なので、私も原爆のひどさを家族や友達にも伝えようと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回 原爆先生の授業をうけて、今まで知らなかつたことをたくさん知ることができました。

原爆が広島や長崎に落ちたことは知っていたけど、こまかいことは全然知りませんでした。

原爆先生の話はひらがなで書かれているところも聞いていただけですごくわかりました。

でも、被爆者の方や原爆先生のお父さんはもってこわかったんだろうなと思うと、ちゃんと聞かなければならないと思えました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の話はなんとなく聞いたことがあ。たけれど、くわしくは知りませんでした。でも、今日くわしく聞いてみて、あらためて悲しい、こわいと思いました。なぜ日本に原爆が落とされるはめになったのだらう。と思ってしまう。そして、今日原子爆 だんの力は熱せん、衝撃波、放射せんの3つと言。ていしましたが、衝撃波の速さが、音速よりも速いとは知りませんでした。そして、原子爆弾投下都市の条件が合。ていて、候補になった都市が広島、小倉、長崎だけではなく、横浜、新潟、京都も入。ていたことを初めて知り、こんないろいろな都市が候補にされていた事がすごくこわいと感じました。この原子爆弾が落とされ、関係のなり人、子どもから大人までいろいろな人が息絶えてしま。て、その死亡率がなんと40%で、5人に2人ほどが亡くな。っているということにな。てしま。て、本当に悲しくなりました。苦しんだ人がこんなにもたくさんいると分かりました。今日は、きょうなお話を聞かせてくれて、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/18

ぼくは、原爆資料館と原爆ドームに行っ
 たことがあって、原爆の恐ろしさを知っ
 ている気になっていたけれど、原爆先生の
 話を聞いて、ぼくが思っていたよりも原爆
 は恐ろしい物なんだなと思いました。
 原爆の恐ろしさを知っている人は、亡くなっ
 ているかもしれないけれど、原爆の恐ろし
 さを後世に伝えていくことが大事だと思
 いました。それだけでは本当の恐ろしさ
 を伝えることはできないかもしれないだ
 から、世界で唯一の被爆国である日本は
 後世にだけ原爆の恐ろしさを伝えるのでは
 なく、世界に発信して伝えていくことが
 必要なのではないかと考えた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことが分かりました。原爆がどれだけ大変だったのかが分かりました。原爆はとてもこわいものとは知っていたけど今日の授業を受けたらとてもとてもこわくておそろしいものだと分かりました。そして今日の授業を受けると細いところまで分かってよかったです。とてもくわしく説明をしていたのでいろいろなことが分かりました。原爆のときにみんなはどうなっていたか、どうしていたかというところが分かりました。原爆ドームがもともとはどういうものだったのかが分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆はすくにあいばくだんだと思って11月1日先生の話を聞いて、思ったよりもあいものだと思ひました。げんばくが落ちたときの大きな音に体がビクッとしてしまいました。けどそれでげんばくの強さが分かりました。どこに落ちたかやどこから落としたなど、くあしく聞かせてもらってよかったです。この特別授業はすくと分かりやすくよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今、原爆先生から、原爆のことや、お父様が経験した、つらい経験を聞き、手足がふるえるほどおそろしかったです。そして、私は、なぜ、19さいの青年が、こんなにも悲しんで、つらい経験をしないでいけなかったのか、と強く思いました。19さいの年ころは、希望に満ちているのに、と思いました。しかし、それだけではなく、どれだけの子どもと大人が後々まで苦しんでしまうのか、なぜ原爆が落ちたのか。それは、戦争が起ったからです。戦争は、何もかも壊してしまいます。体だけでなく、心まで傷つけてしまいます。これから、戦争が二度と起らないために、原爆先生が、お父様の思いを受けついたように、親は子に、子は子孫に伝えていきます。そして、世界初の被爆国として、戦争のおそろしさと、悲しさを世界に広く言葉で、伝えていきます。そして、もう二度と戦争が起らない、明るい未来をついていきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

今まで、原爆がどんなものかは何となく知っていたけれど、こんなにおそろしいものたとは知りませんでした。いきなり、4トンの太陽よりあついものが落ちてきたら...たなんて想像も出来ません。ケガの話も聞いたたけで、どんなに痛いかが分かります。たけで体験した人は私たちが思っている以上に痛かたのしょう。音も最初にいきなり流れた時は音響^{音響}たど分かつていても、あまりにも大きく、おそろきとおそろしさで耳をふさいでしまいました。先生のお父さんは、本当にすごい人たと思います。たとえ知らない人でも、死体を運んで燃やすなんて私には絶対に出来ないます。私は今回の学習を通して、原爆がどんなにひどいことか、どんなにおそろしいものかを知ることが出来ました。そして命の大切さを改めて学びました。これからは、こんな亡くなり方をしてしまった人がいるたと思ひ、決して命を無駄にせず生きていきたいです。今日は私たちに授業をして下さり、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

最初は、90分も話を聞くのめんどうくさいなと、思っていたけど話を聞いている間にいつの間にか頭の中で言われた事を想像して話を聴く事に集中していた。原爆については本のお話と教科書にちょっとならしているところと、テレビで流れているのぐらいいし知らなくて実際に体験した人の話が聞けて、どれも私が予想していた以上にひどく悲しい話でした。特に、1つは、1つ目は、17歳でも行かされる事におどろきと、それだけ国は、よゆうがなかったのかなと思いました。2つ目は水がたまっていたはずの場所に水が、ほとんど消え、人がその中で、亡くなっていた事と、電話局の地下のトイレにいた人は、1人だけ、第2波の被害に合わず生き残った事です。3つ目は、最後の方にでてきた弟の話です。必死になってあねを助けたいと強く思い、その人は無事生き延びる事ができて、ハッピーエンドかと思いきや、その弟の方が亡くなってしまった事がしょうげきてきました。3つの事以上にしょうげきてきたのが資料館の作品をみて、こんなにきれいなものがないといった事です。友達が見にいった事があ、でもう行きたくないと言っていたのに、体験者から見ると、そんな生易しいものがないように感じる事におどろいた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

父よしろうの70000歳の少年の話でどうして70000歳の少年というのか理解できました。とんでいる飛行機の音やぼとたんかおとされた音など実際に自分がその場所にいるようなドキドキ感をあじわうことができました。資料もよういしていただいて、もしけんぼくについて知ることができました。今日けんぼく先生に教えこもらたことを心にとめてからこれから生活していこうと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/8

今日は、原爆についてよく知ることが
できました。原爆が落ちたときに人々が
どんな姿になたかよく知れました。
こんなにも、原爆がこわいのか、原爆が
とても熱いことが分かりました。
そして、原爆先生のお父さんがとてもつらい
経験したからこそ、原爆の話で先生の
お父さんがしているときお父さんが
泣いていたのみで、とてもつらく、
かなしか、たんたろうなと思いました。
原爆の話をこんなに長く聞いたのは
初めてでした。とてもためになる
お話をしてくださりありがとうございます
ございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今回、実体験をした人のお話が聞けて
よかったです。90分以上という長い時間でしたが
とても集中できて良かったです。私のおじいちゃんも
戦争が起きた時代にもういたのでもう少し話を聞いた
事がありました。今日の特別授業でも、と原爆に
ついて深く考える事ができました。

最初は「昔の事だし、いいでしょ。」と思っただけで
聞いていくにつれ、被爆者がどんな思いだったのか
どんなに辛かったかなどを知れたので、最初とは
原爆に対する気持ちが変わりました。

広島にある資料館に行っても、時間をかけて
自分もいつか思いを受けついで、色々な人に
伝えていけたらいいと思います。今日は本当に
ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の実際のお話がとてもよかった。今日がなかったら、あまり気にしないで"おとなになったかもしれないけど、今日の原爆先生の学習で少し原爆が"こわい"ものと知った。原爆とは少しは"なれる"んですが、山がふんばしたときも、きのこ型の雲がでますよね？原爆と同じ事ですか？原爆ドームはもともと違う名前だということを知りませんでした。この原爆に興味をもっていました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のせいで5人に2人が亡くなってしまうと知ってとてもびっくりしました。爆心地にいた人たちが一瞬にしてなくなってしまうと人の顔も分からなくなってしまうととても心が痛みました。人がいたという証拠に黒いかげのシミができていてすごいびっくりしました。原爆の「リトルボーイ」は、パラシュートでおとされていないと初めて知りました。広島県産業奨励館がのこっていてどれほど強かったかが分かりました。電話局の地下にいた人が助かってよかったと思いました。私も広島の前爆ドームを見に行きました。原爆ドームを見たときそのときの悲惨さが頭に思い浮かび涙があふれ出しそうでした。原爆先生の話しを聞いて原爆の怖さと悲惨さを知りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

広島と長崎の原爆のことは出来事としては知っていたけれど

実際にどのようなことがあったのかは知りませんでした。

今回の授業で「おどろいたのが候補の中に横浜や京都が

入っていたことや広島原爆の死亡率が40%で5人に

2人が亡くなってしまったということです。

人が消えているのに影が黒いしみみたいに残っている

というのは少しこわかったです。原爆は周りの温度が

太陽の表面温度より高いというのにびっくりしました。

太陽が熱いのは知っているからそれが「600mまで」

近づいてくるなんて皮ふがやけどするのはあたりまえ

なのだと分かったけれど、やっぱりこわいと思います。

そんな中で爆心地から150mという近さで電話局の

地下のトイレで奇跡的に生き残った人はすごいと思いました。

話を聞いたただけでも本当にこわかったので実際の

こわさはそれ以上なのだと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の特別授業を受講して改めて原爆は恐ろしいと思いました。例えば、僕も広島^の祖母と祖父に原爆資料館にいった原爆の熱線を受けてトコロコになった人を見ましたか？ともおそろしく鳥はたか立ちました。しかし原爆先生が話してくれた父の話で僕が見たトコロコになった人はきれいな形と話していたのでとても恐怖を感じました。たまたま鳥はたか立ちたのにきれいな形とは実際の人とはどれくらい崩れているのか、そしてどれくらい苦しんだのか僕の想像を超えていました。そしてもう二度とこのような悲劇をおかさないためにこれからは広島の非核三原則を意識して核爆群が二度と投下されないようにうたえ、ねがいたいと僕は思う。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/

私は特別授業を受けるとおどろき、悲しくなりました。

私がおどろいたのは、原爆という兵器のおそろけです。

ぼくはつた時表面の温度が7000℃あって、太陽より熱いと言語をきいたとき、とても怖かったです。

それから、原爆しょうという、こういう言語を聞いたときも、

こういう言語があることは、知らなかったので、おどろきました。

自分がいつ死ぬかが分からなかった、しょうしょうはとて怖かったです。

7000℃の少年のお言語は、とても悲しかったです。

『人の形をしていなかった』という表現は怖かったです。

トラックの上には上がろうとした人々を肩かけようとして、

手が落ち、それ以上たにもできなかったのは、原爆を受けた

人も、肩かけようとした人も、悲しかったです。そんな言語

を聞いて、私も悲しくなりました。

いつか原爆を体験した人はいなくなりますが、

大人になっても、若い世代に伝えなければ、と思いました。

私は授業でたくさんのお話を聞くことができました。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

あのはなしをきくまえは、げん
 ばく...そのはなしで2時間やる
 のおもしろいのかな?とおもって
 いたらおもしろいなんてどうでもよ
 かった。はなしをきくにつれて、な
 りようは、どんどんおもしろ
 くなっていくのがよくわかり
 ました。さいしょいすくまどうさんにもげん
 ばくのはなしは、すこしだけきかすか
 でした。そして、げんばくせんせいのは
 なしをよくきくとあらためておもう
 のが、そのとうじにいましていた人は、か
 ないそう。ほんとうにしるぶんは、し
 ゃあせもんたになおもった。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

映どうでお父さんが泣き始めたとき、
 自分もつられ泣きそうになった。ひばく者の
 姿を博物館で見たときもすごいこわくて
 思わず目をそらしそうになったのに、本当はもっと
 ひさんって聞いたとき、あれ以上こわいとか想像
 できない。太陽よりも熱いものが上から降ってくる
 なんてそれを体験した人たちもってもつらかったらうな
 …。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、原爆先生の特別授業を受講して、原爆のおそろしさを改めて感じた。以前、原爆、戦争にかんする物語を言読んだことがあり、原爆のおそろしさを知らなかった。しかし、この特別授業の話を知ると、原爆がおちた時の音、辺りの様子がリアルに感じられ、まるでその場にいるようになった。

とくに、原爆がおちた時の大きな音や、ビデオはとも印象的だった。また、原爆に対する意識も変わった。これから、平和主義や、戦争について考え直し、関心をもち、心に留めたり、よから生きるとして行いたい。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

はじめはそんなに大事ではないと思っていたけれど、先生の授業を受けて、考えを改めました。

特に印象に残ったのは、先生の父が原爆の資料館に行ったときにあった人形を「きれいすぎる」と言ったということです。

これは一度かみちがいてしまったけど、人形よりももっとひさんだたということなので思いました。

そして、最後の5分の動画で、心がもらい泣きしてしまっ、戦争はいけないと、もっと強く思いました。

約90分の授業有難うございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/8

とても興味深いお話しでした。とてもくわしく説明してもらえたのでとても分かりやすかったです。ゆびさきからひらがたれさか。たり、肉がずりおちたり、原爆はうなと被爆者はとてもかわいそうだと思、た。体験者の日記はとてもなまなましく、おそろしい内容でした。また、原爆のいりよくを知らなせごんのおそろしい物を作、てしま、たんだらう。とおも、た。日本の政府が原爆の力を知り戦争が終、わったのは、いいことだとおも、たけどそのことを知るために14万人もの人々が亡、くなったことはほんとうにいやだ。ぼくは今回受講して戦争がとてもきらいになりました。